

株式会社コメリ

2024年3月期

決算説明会資料

(2023年4月1日～2024年3月31日)



<https://www.komeri.bit.or.jp/>



2024年4月24日
東証プライム (8218)

2024年3月期 決算実績 (連結)



(単位：百万円)

	2024年3月期 実績	営業収益比	前年比
営業収益	370,752	100.0%	97.7%
営業総利益	127,211	34.3%	96.3%
販売管理費	105,129	28.4%	99.2%
営業利益	22,081	6.0%	84.8%
経常利益	22,214	6.0%	86.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,712	3.7%	80.2%

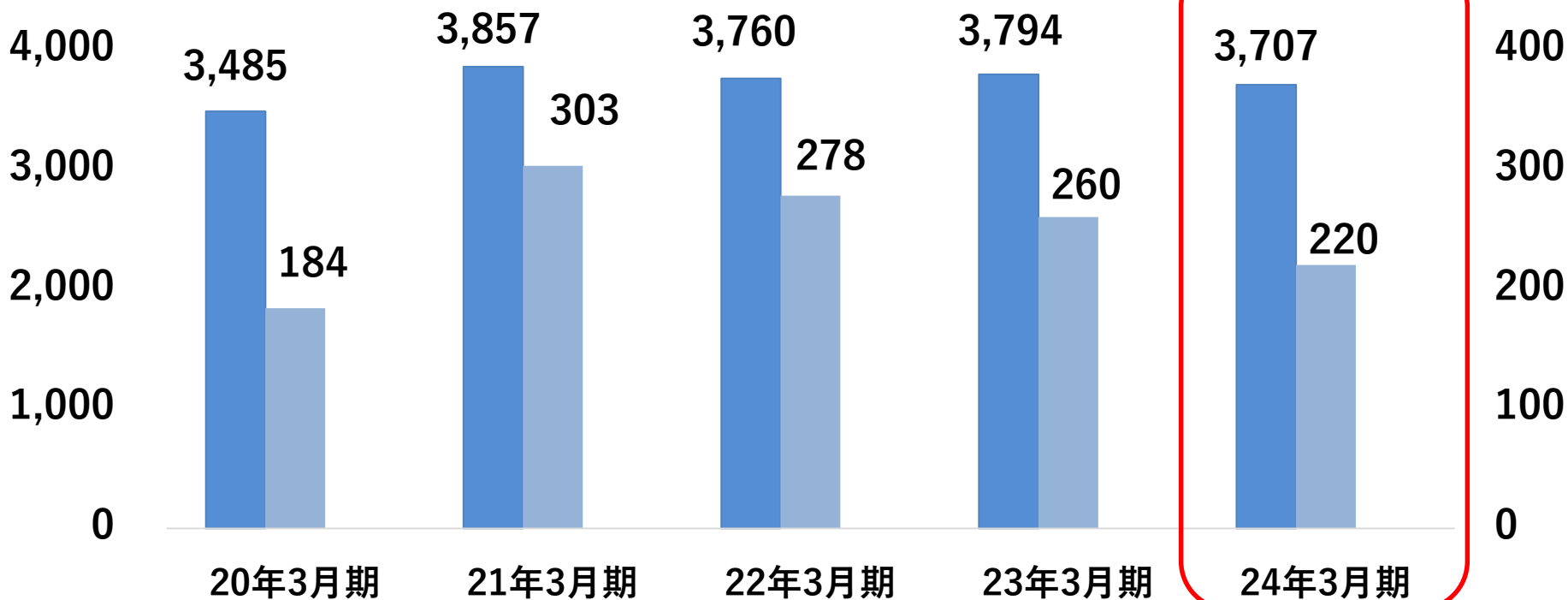
営業収益・営業利益推移



(億円) ■ 営業収益 (左軸)

(億円)

■ 営業利益 (右軸)



上半期：春先の天候不順や夏の記録的な猛暑により園芸植物、家庭菜園資材、木材等の主力カテゴリーが低調に推移。
下半期：暖冬・少雪傾向による季節商品の需要の反動が発生。

商品カテゴリー別実績



	2024年3月期				
	売上金額	前年比	営業収益比	荒利益率	前年差率
工具・金物・作業用品	66,762	98.4%	18.0%	42.8%	▲0.6
リフォーム資材・エクステリア用品	54,980	95.8%	14.8%	29.0%	▲0.6
園芸・農業・ペット用品	110,366	97.9%	29.8%	30.3%	▲0.9
※ペット用品を除いた園芸・農業用品	87,231	95.6%	23.5%	29.7%	▲1.2
日用品・家電・カー・レジャー用品	71,174	98.4%	19.2%	25.5%	+0.0
インテリア・家庭・オフィス用品	34,807	96.2%	9.4%	39.8%	▲0.5
燃料他	14,221	99.1%	3.8%	14.3%	▲2.1
その他	13,791	100.8%	3.7%	100.0%	+0.0
ホームセンター事業計	366,104	97.8%	98.7%	34.4%	▲0.5

- ・春先からの天候不順や暖冬の影響を受け、販売構成の高い園芸・農業、建築資材、暖房・防寒・除雪用品が苦戦。
- ・円安の長期化、原材料価格の高止まりにより荒利益率が悪化

フォーマット別実績



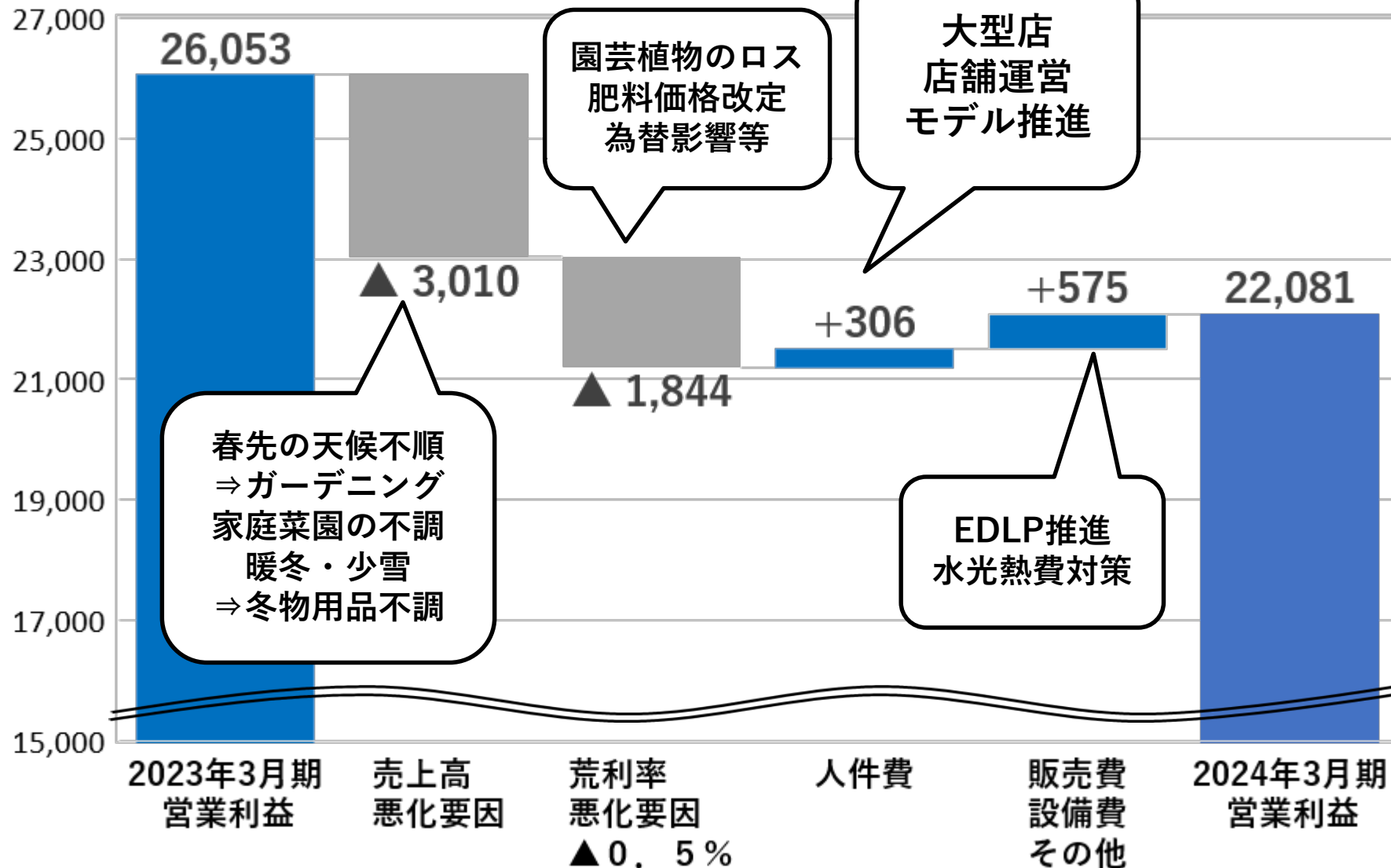
	2023年3月期		2024年3月期	
	売上 前年比	売上 既存比	売上 前年比	売上 既存比
パワー	102.4%	99.6%	98.7%	97.9%
PRO	143.4%	107.9%	122.3%	105.0%
ハード&グリーン	99.8%	99.7%	96.8%	96.3%
合計	100.9%	99.7%	97.6%	96.9%

- ・園芸・農業資材の売上構成が高い、ハード&グリーンが苦戦。
- ・PROフォーマットは消耗資材を中心に堅調に推移しました。
- ・モデルチェンジしたハード&グリーンの新店は好調に推移。

営業利益増減要因



(百万円)



販売管理費



(単位：百万円)

	2024年3月期		
	実績	前年比	前年差
人件費	46,366	99.3%	▲306
販売費	12,719	95.4%	▲612
設備費	35,137	99.6%	▲157
その他経費	10,906	101.8%	+194
合計	105,129	99.2%	▲882

- ・ 店舗運営モデルの浸透とEDLP施策によるチラシの削減
⇒ 人件費、広告宣伝費を抑制
- ・ デジタルサイネージ全店導入による新たな販促の開始

連結貸借対照表



(単位：百万円)

	科 目	2024年3月末	2023年 3 月末	前期末増減
資産の部	流動資産	178,194	170,014	8,180
	うち 現金及び預金	16,753	14,111	2,641
	うち 商品	128,827	124,706	4,121
	固定資産	194,656	191,372	3,283
	うち 有形固定資産	167,109	164,029	3,079
	うち 無形固定資産	9,241	9,423	▲182
	資産合計	372,851	361,387	11,464
負債の部	流動負債	103,623	101,492	2,131
	うち 短期有利子負債	17,855	14,333	3,522
	固定負債	32,979	32,547	432
	うち 長期有利子負債	14,689	14,355	334
	負債合計	136,603	134,039	2,563
	純資産合計	236,248	227,347	8,900
	負債・純資産合計	372,851	361,387	11,464

2024年3月期 ～出店・改装実績～



■ 店舗数 **1,220**店舗 (PW 102 H&G 1,099 PRO 15 AT 4)

出店	合計	パワー	PRO	H&G
'24年3月期 累計実績	27	8	3	16
退店 業態転換・移転含む	▲21 (AT 1 含)	0	0	20
'24年3月期 計画	41	7	2	32

■ 既存店の活性化推進

改装	店舗数	改装坪数
累計実績	178	約87,000
'25年3月期 計画	93	約80,000

- ・ 業態転換・移転増床を進め、既存商圈の盤石化を実施。
- ・ 一部店舗で出店のズレが発生
- ・ 既存店の改装は計画通り実施。

設備投資の状況



	2023年3月期 累計実績	2024年3月期 累計実績	> >	2025年3月期 設備投資計画
新規出店	21店舗 60億円	27店舗 88億円	>>	52店舗 200億円
既存店 改装等	売場面積の 10%強 22億円	売場面積の 10%強 36億円	>>	売場面積の 10%強 40億円
流通 センター	新センター 土地取得 既存センター 機能拡充 20億円	既存センター 機能拡充 10億円	>>	センター新設 既存センター 機能拡充 120億円
各種 システム 投資	18億円	11億円	>>	20億円
合計	120億円	145億円	>>	380億円

2025年3月期 業績予想



(単位：百万円)

	2024年3月期	前年比	2025年3月期 上期業績予想	前年比	2025年3月期 業績予想	前年比
営業収益	370,752	97.7%	202,100	104.0%	388,000	104.7%
営業利益	22,081	84.8%	15,700	113.5%	24,300	110.0%
経常利益	22,214	86.1%	15,700	113.6%	24,500	110.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	13,712	80.2%	10,500	113.6%	15,200	110.8%
配当金	中間 26円 期末 26円	+2円	中間 27円	+1円	期末 27円	+1円
自己株取得	2023年4月25日発表 取得株数 896,800株 取得価額 2,699百万円		2024年4月23日発表 取得株式数 (上限) 600,000株 取得価額 (上限) 2,000百万円			

2025年3月期 主要施策





コメリのねがい

世の中の人々の幸せのために

この仕事がありますように

ここに集う人々の幸せのために

この仕事がありますように

この企業に縁ある人々の幸せのために

この仕事がありますように

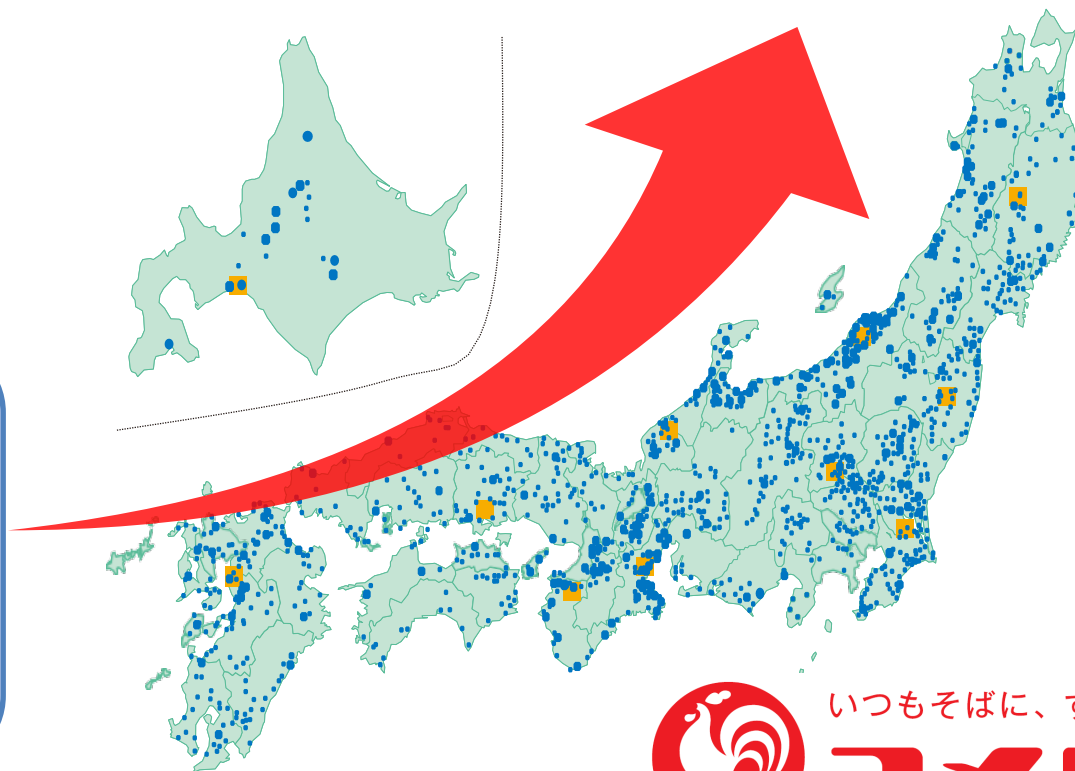
売上
目標

1.5 兆円

店舗数

3,000 店舗

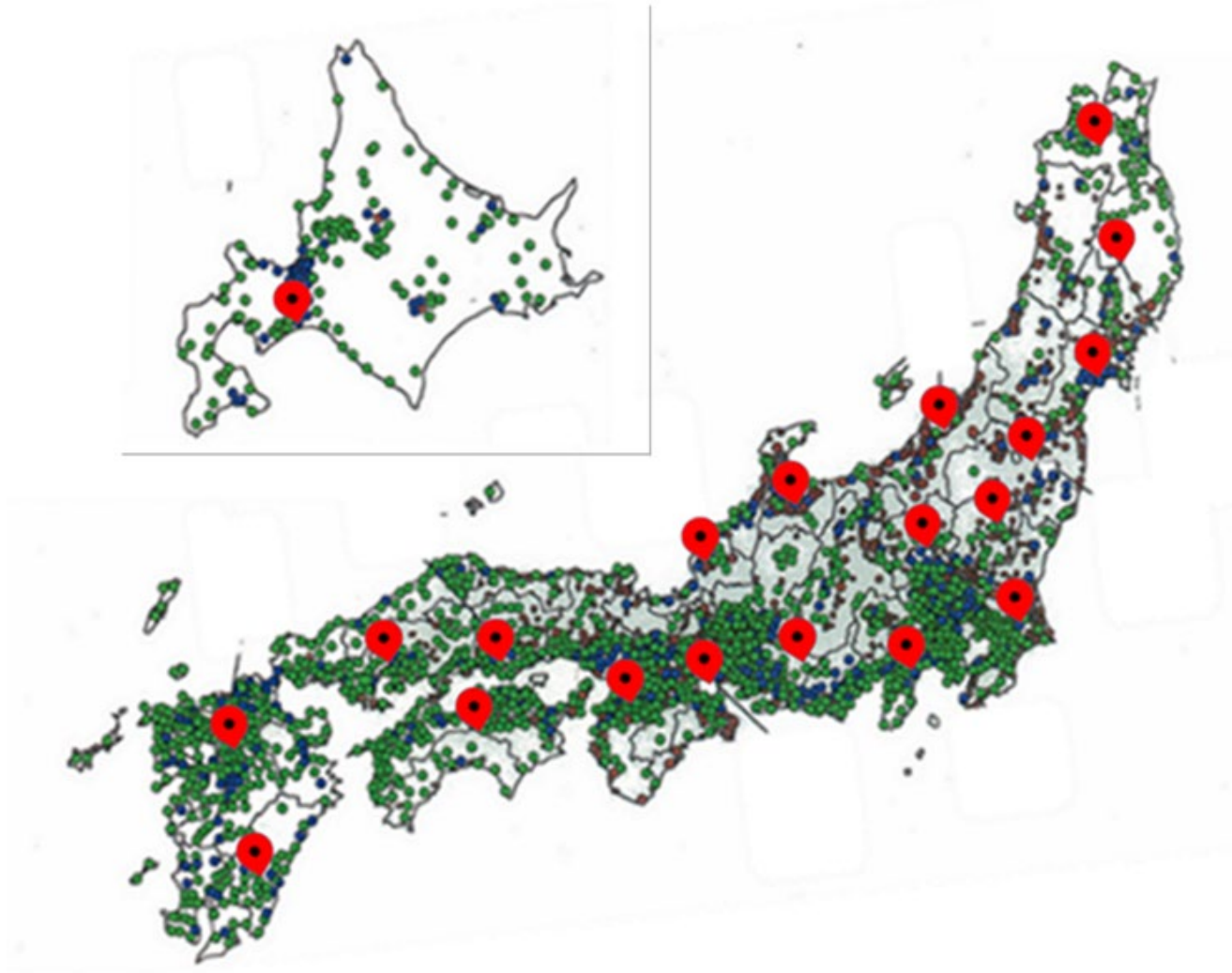
1,220 店舗
(出店済み市町村)
44.8%
(24年3月末時点)



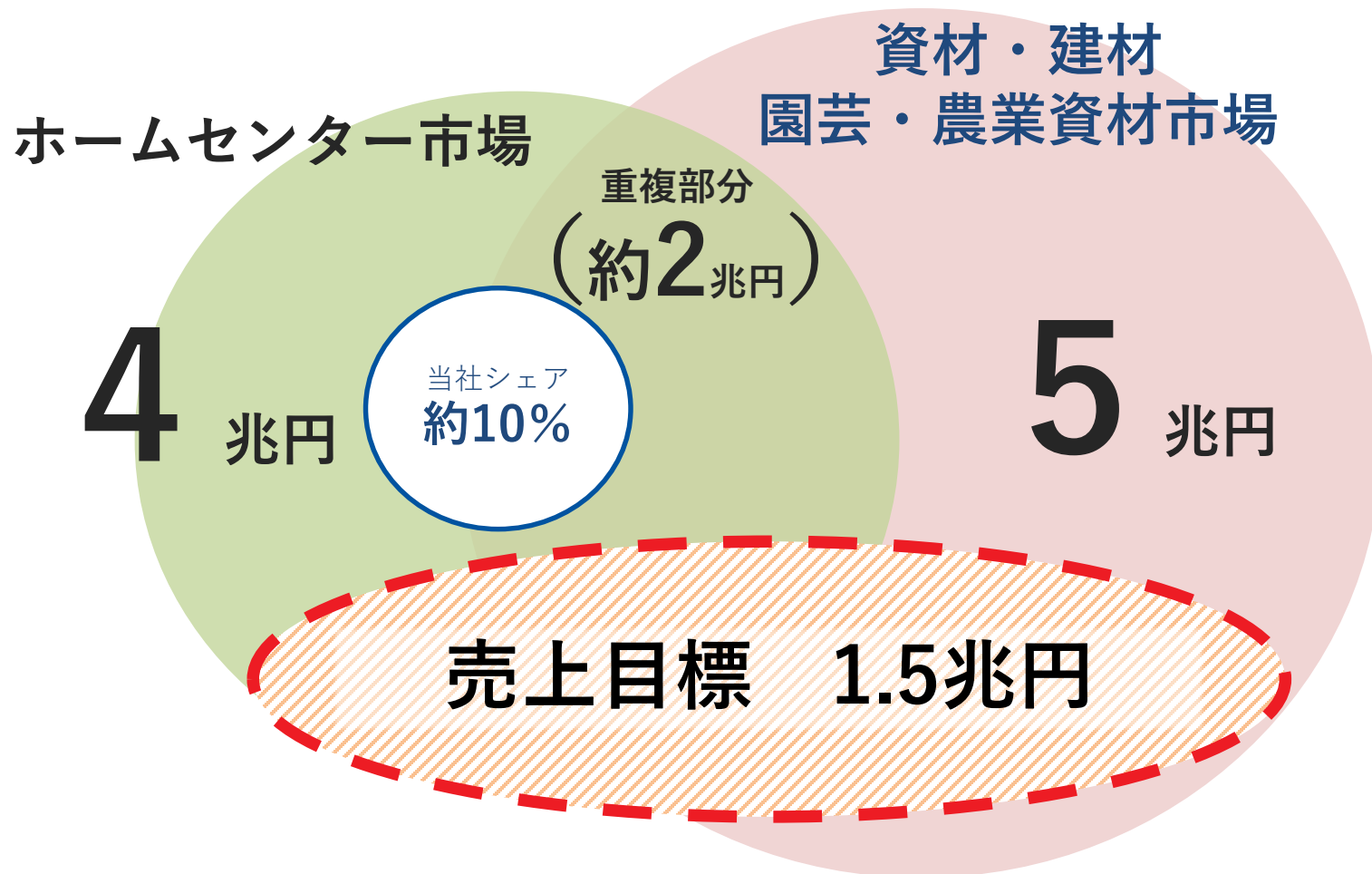
いつもそばに、ずっと



■ 3000店舗出店マッピング



■我々がチャレンジする 7兆円市場



出所：経済産業省「商業動態調査」、総務省統計局「全国家計構造調査」、農林水産省「農林業センサス」「営農類型別経営統計」より当社推計

■ 「衣食住」 ⇒ 「住食衣」 へ

- ・ お客様の御不満が最も多いのは『**住関係**』分野
- ・ 遅れた分野の流通近代化
⇒ 多段階にわたる流通構造、日本的商慣行を
チェーンストアの力でイノベーション



資材・建材
工具・金物市場



園芸・農業
資材市場

■コメリの店舗フォーマット



コメリパワー

- ・ 3000坪級の本格的メガホームセンター
- ・ 大商圏型
- ・ **PW 100店舗達成** (24/3 PW伊万里店 佐賀県)



コメリPRO

- ・ パワーの資材館のスピナウト
- ・ プロのお客様のニーズに対応

プロニーズ
対応店舗
117店舗

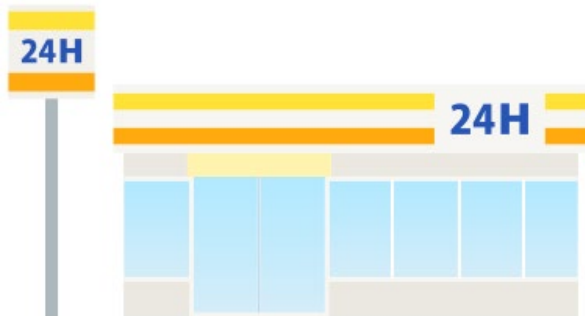


コメリハード&グリーン

- ・ 1万人商圏で1店舗出店可能フォーマット
- ・ **最新モデルの店舗が好調に推移**

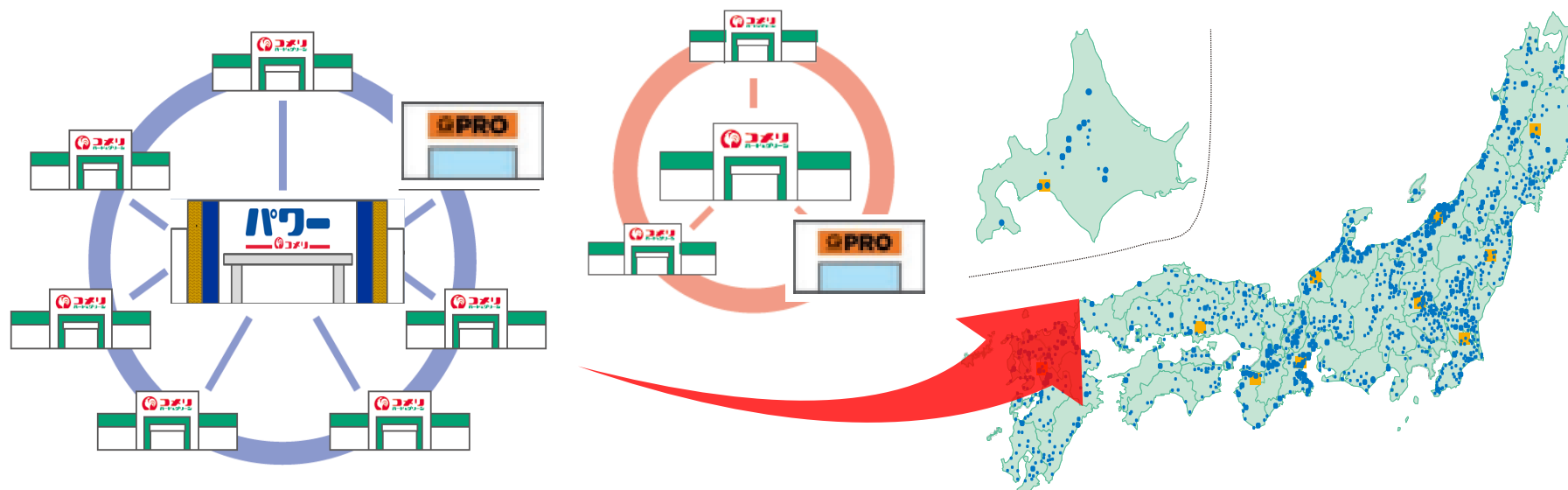
■ 我々を取り巻く環境の変化への対応

- ・ 業種・業態の枠を越えたパイの奪い合い
- ・ 全てのフォーマットが適正な商圈人口割れ



■ 商圏内ナンバーワン戦略

- ・ 相対的小商圏への出店によるシェアの拡大



出店	合計	パワー	PRO	H & G
'24年3月期 実績	27	8	3	16
'25年3月期 計画	52	13	9	30

重点施策



■ 既存店改装の推進～成功事例の水平展開



< 300坪H & G >



< 1,200坪H & G >



H & G業態のモデルチェンジを実施（レイアウトの変更）

→ 成功事例を既存店へ水平展開

重点施策

■ 物流センターの機能拡充



< 関西物流センター イメージ >

計画

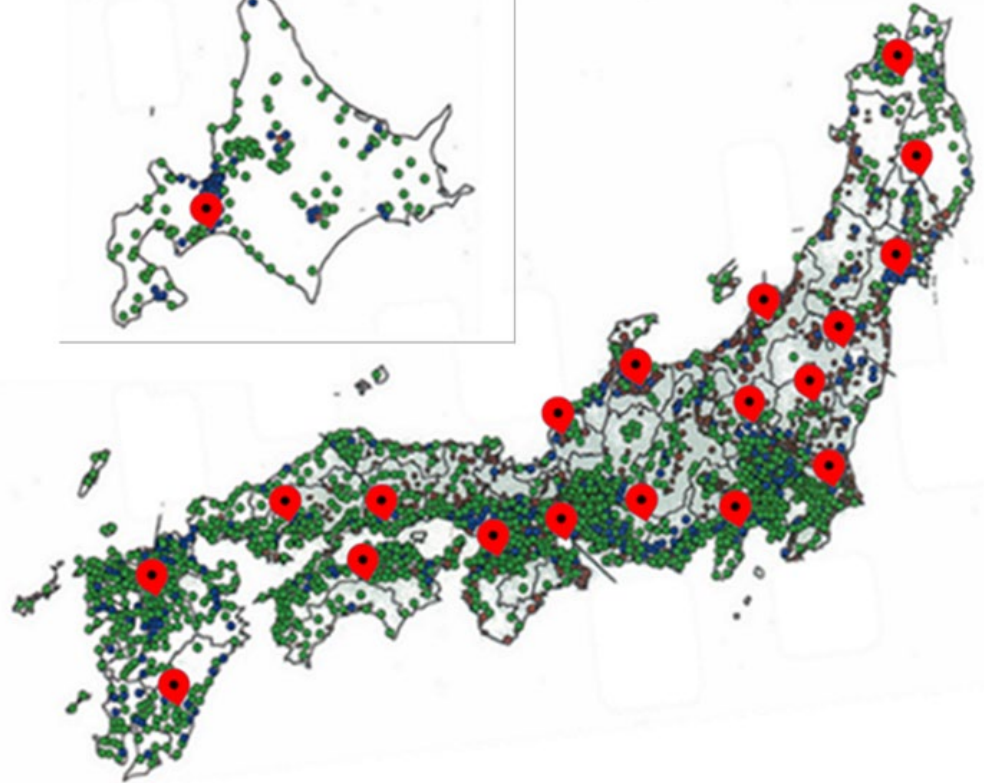
関西流通センター
2025年稼働
過去最大規模

静岡流通センター
2024年6月稼働
東海エリアの
出店・物流強化

実績

花巻流通センター
2023年7月新設
FMC・資材センター

■ 物流センターの機能拡充



商品力強化、ローコストオペレーションの要

重点施策

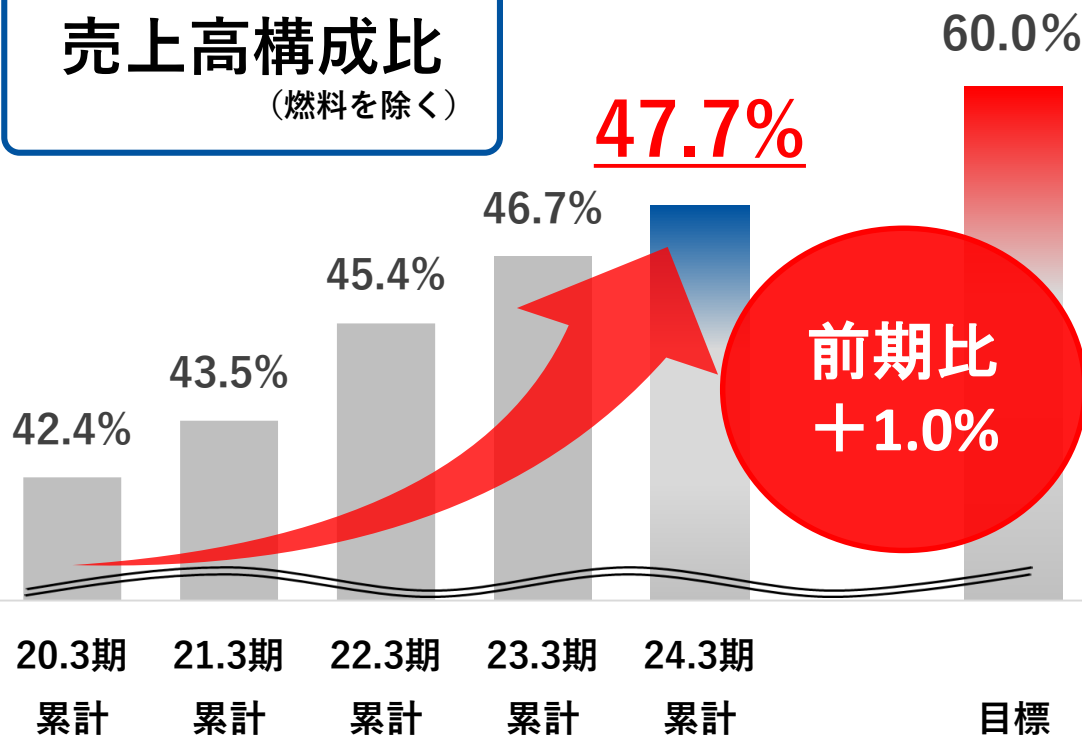


■暮らしを守り・育てる商品開発

- ・お客様の潜在的なニーズを具現化した商品開発
- ・プライベートブランド商品 売上構成目標 50% ⇒ 60%

売上高構成比

(燃料を除く)



シリーズ展開を強化
カー用品 売上前年比

105.4%

■ 「住」 関連分野のソリューション

- ・ 標準化されたリフォームサービスを全店で展開



受付体制の整備

リフォームマイスター

3級 取得率 **86.0%**

2級 取得率 **75.4%**

(24.3期末時点)



オリコン顧客満足度 ホームセンター部門

4年連続 第1位

【2020,2021,2022,2023年 オリコン顧客満足度(R)調査
戸建てリフォーム ホームセンター部門 第1位】

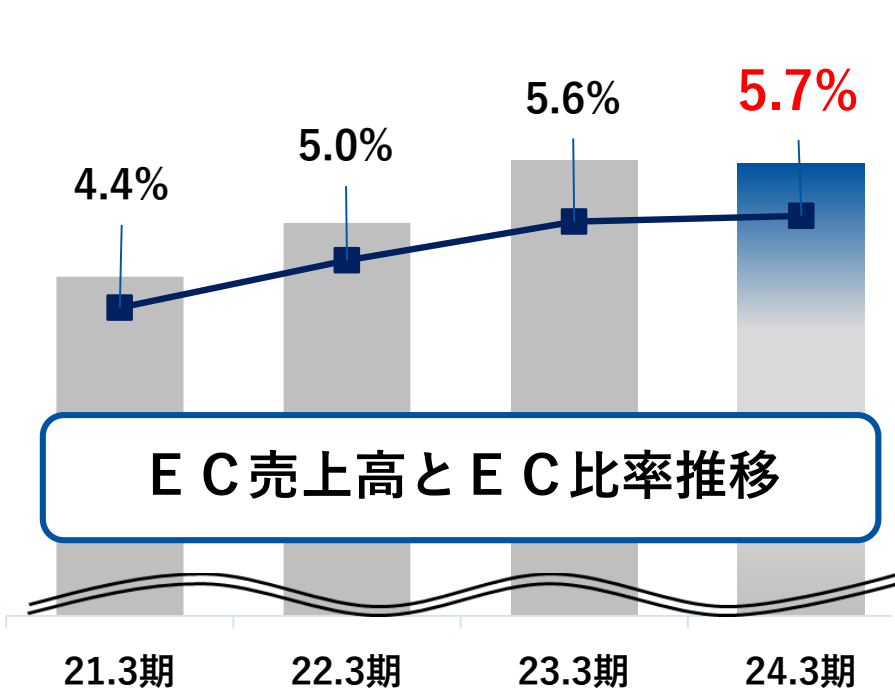
24.3期累計
売上前年比
106.1%

重点施策



■ ネットとリアルでより身近に

- ・ 1,200を超えるリアル店舗の強みを活用



E C 売上高と E C 比率推移



取り置きサービス ⇒ 店頭受取比率は **81%**、
店舗、ネット、アプリの連携で利便性の向上を図る

重点施策



■ロイヤルカスタマーづくり

・カード会員数 **500万人** 突破



コメリ
カード

クレジット払いが断然お得

現金払いに
比べて

ポイント
最大 **7倍**

年間
ご購入金額に
応じて

ご利用金額により翌年のポイント倍率が変わります。

入会後スグに	ブロンズ	シルバー	ゴールド	プラチナ
3倍	4倍	5倍	6倍	7倍
10万円未満	10~20万円未満	20~30万円未満	30~50万円未満	50万円以上

コメリカードをお持ちでない方
即時発行 すぐ使えます

コメリカード
「タッチ決済」 23年11月～



カード + アプリで効果的なCRM（顧客情報管理）、
お客様の利便性向上（決済手段の多様化）

農業分野への取り組み



■ 核カテゴリーでの差別化

- ・ ローコストな農業資材の販売
- ・ アグリカード 収穫期払い
- ・ 商品知識の向上（アグリマイスター2級 取得率 72.7%）
- ・ 2024年3月～JA多気郡（三重県）と協業開始

⇒ 5 JAとの協業 JA専売品取り扱い店舗は34店舗に



令和6年度用 **農業用品** 予約申込書

コメリは農家の皆様を応援します。

4kgのジャンボ剤も取り揃えてあります。

コメリのアプリ コメリの決済アプリ Pay

肥料 配達注文 50 承ります 500円から

収穫期払い 農産物の作物に合わせた資金繰りができます。

コメリイテオシ 水稲用除草剤

申込書にない商品もお見限り致します。

2024年3月3日まで
2024年1月8日より

新潟県 <https://www.komeri.com>



賢和塾

■商品知識・業務習得の教育環境整備

- ・Eラーニングによるスキルアップ教育・マイスター資格取得
⇒ OFF-JT（座学）を通じて習得し、現場で OJT（経験）

■職位・役職別カリキュラムに則って実施

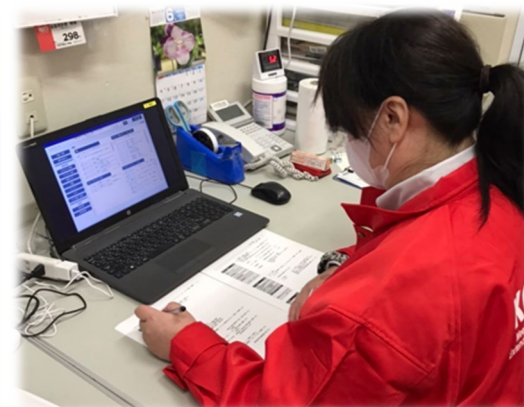
- ・経営理念研修 管理職・後継候補者教育

人財教育投資

18.1 億円

(前年比104.0%)

※24.3月末時点



株主還元方針

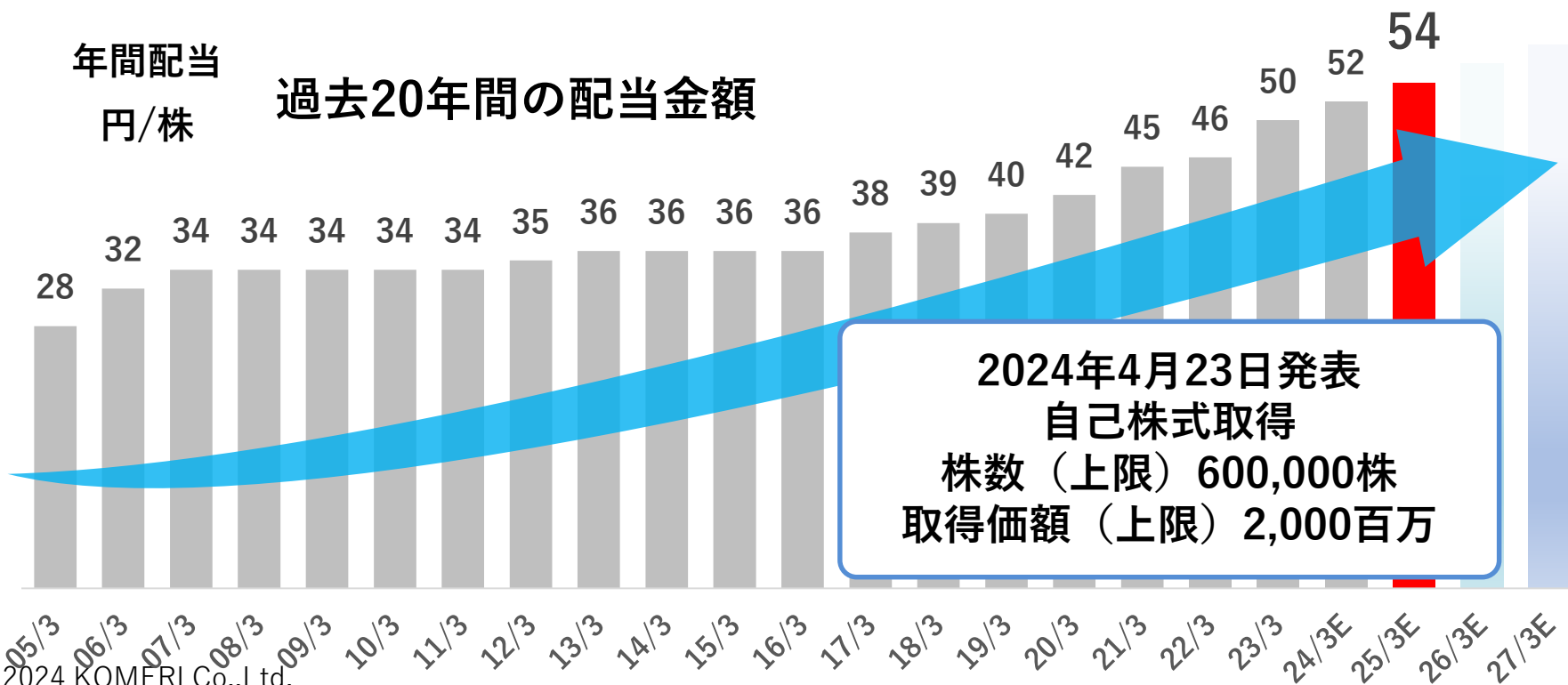


■遅れた分野の流通近代化の実現が企業価値の向上と株主利益の増大に寄与するものと考えております

- ・配当は、経営基盤や財務体質の強化を図りつつ、安定的・継続的に向上させることを基本としている
- ・市場環境や資本効率を踏まえ、自己株式の取得も機動的に実施

年間配当
円/株

過去20年間の配当金額

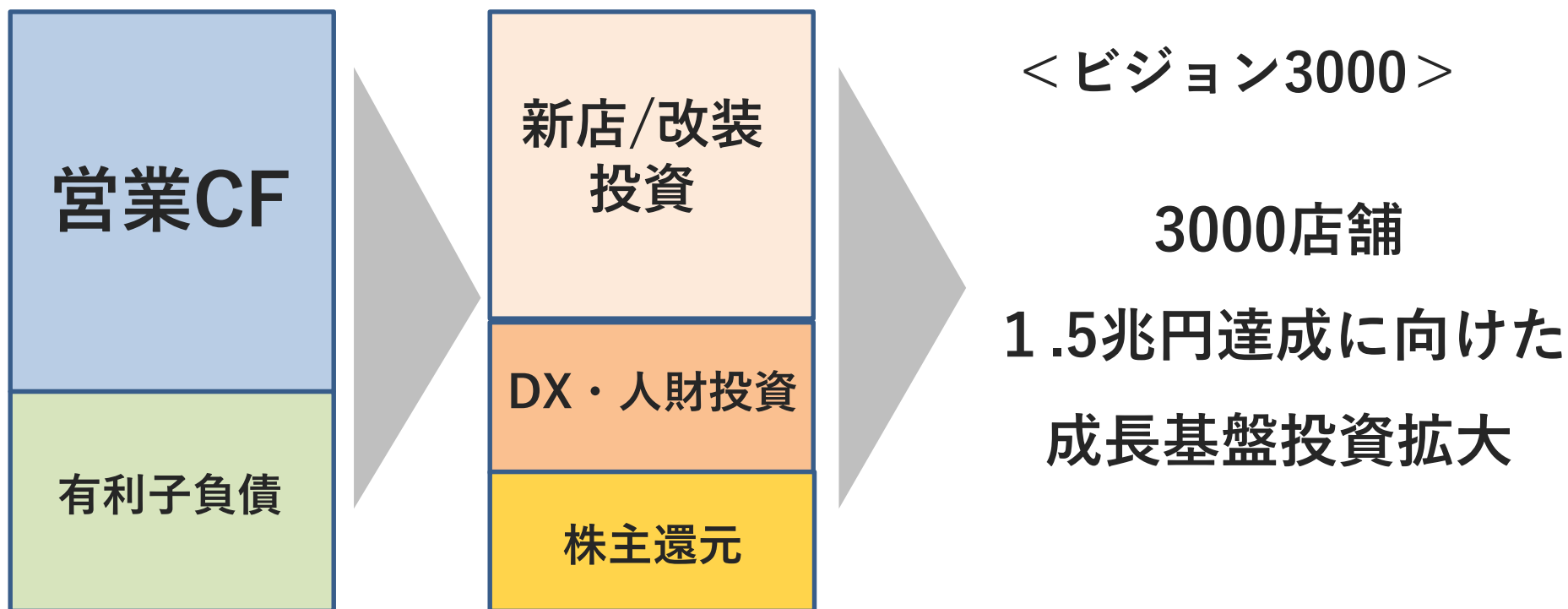


企業価値向上への取り組み



■ 更なる成長に向けたキャピタルアロケーション

- ・ 遅れた分野の流通近代化を図るための成長基盤投資
- ・ 生産性向上のためのDX・人的資本投資
- ・ 安定的・継続的な株主還元の上



$$\blacksquare PBR = PER \times ROE$$

$$= PER \times ROA \div \text{自己資本比率}$$

総資産回転率 × 荒利益率 × 利潤分配率

売上シェア拡大

荒利益率改善

ローコストオペレーション

- ・ 遅れた分野の流通近代化を成し遂げるための成長基盤投資、PB開発、各種施策によるROAの向上
- ・ 適時適切な開示とステークホルダーとの建設的な対話
- ・ 市場環境・資本効率を考慮した機動的な自己株式の取得

コメリグループのサステナビリティの取り組み



■ 本業を通じたサステナビリティ課題の解決

・ 炭素の固定化を推進

伐採適齢期の国産材を活用することで、森林整備も促進され炭素の固定化に繋がる



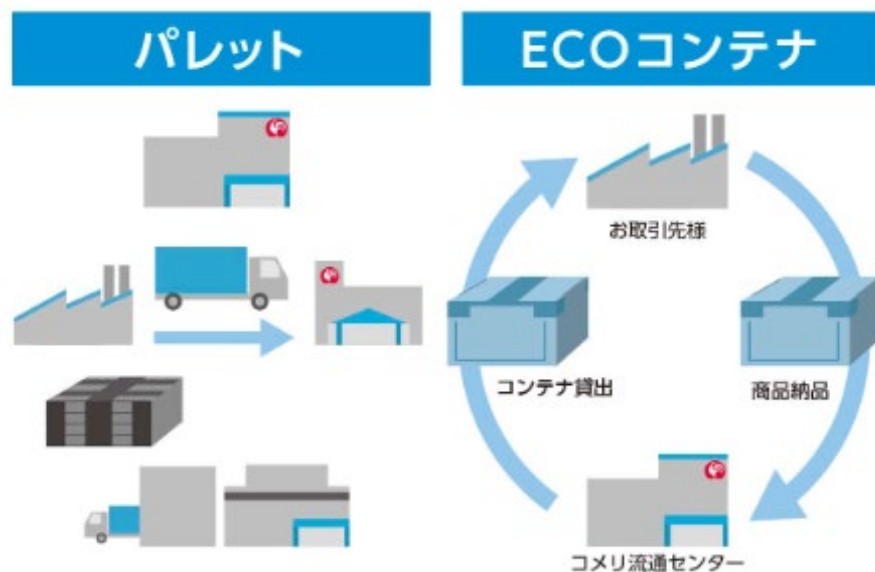
ウッドデザイン賞受賞
JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2023



K+BUILD 秋田杉針葉樹構造用合板
CO₂換算 約15,944t-CO₂/年貯蔵

■ 物流効率化によるCO₂削減

レンタル機器の移動情報を一元管理し、
輸送の効率化・迅速化を実施

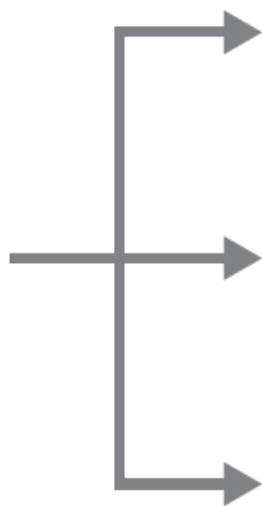


レンタルパレット年間約21万枚分
CO₂換算 約5,700t-CO₂/年削減

社会貢献活動

■ 地域社会へのご恩返し「コメリ緑資金」

- ・ 1990年から毎年利益の約1%を社会還元



公益財団法人コメリ緑育成財団

NPO法人コメリ災害対策センター

地域の文化振興・社会振興

34年間の活動総額は25.1億円

社会貢献活動



公益財団法人

コメリ 緑育成財団



コメリ緑資金助成



コメリ緑資金
ボランティア



農業の振興・
支援事業



各自治体や地域社会と連携し、森林整備や自然環境の
保全・育成に取り組んでおります。

一般公募助成：44件・25都道府県（24年3月末時点）

社会貢献活動



【2024年以降の主な防災協定締結】

【能登半島地震における物資供給】



<千葉県 いすみ市>



<宮城県 北上市>

1,084団体との物資支援協定を締結
能登半島地震でも各自治体と連携を図り、物資供給を実施。
要請自治体数：30カ所 要請件数：78件（24年3月時点）

社会貢献活動

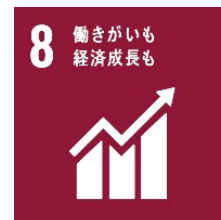


公益財団法人美術育成財団雪梁舎



雪梁舎美術館

SETSURYOSHA Museum of Art



雪梁舎美術館設立30周年
若手芸術家の育成支援
フィレンツェ賞展上位入賞者へフィレンツェへの留学を支援



いつもそばに、ずっと

コメリ

【見通しに関する注意事項】

当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する記述が含まれている場合があります。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定に基づくほか、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。したがって、現実の業績は当社の見込とは異なる可能性があります。